



29

社会医療法人財団 石心会 埼玉石心会病院

医師数（研修医除く） 133名（うち指導医数 79名）
病床数 450床
研修医数 1年目 10名 2年目 9名
昨年度マッチング受験者数 54名
研修医の主な出身大学 岩手医科大学、九州大学、埼玉医科大学、産業医科大学、信州大学、聖マリアンナ医科大学、東京女子医科大学、徳島大学、獨協医科大学、鳥取大学、新潟大学、日本大学、三重大学、山梨大学、琉球大学
診療科 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、神経内科、感染症内科、人工透析内科、緩和ケア内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科、歯科（33診療科）
1日平均外来患者数 132名
1日平均入院患者数 414名
主な認定施設 地域医療支援病院、日本病院機能評価認定施設

研修プログラムの 特色



患者中心の医療を行い地域社会に貢献する医師となるべく、医師としての良識とチーム医療を実践できる能力を身に着けること。そして将来専門とする分野にかかわらず、医師として必要な診療に関する基本的知識、技術、問題解決力を習得することを研修の理念としています。

初期臨床研修とは「医者の基本」を学ぶための研修です。「幅広い初期救急対応能力の習得」と「頻りに遭遇する Common disease に対する診療能力を身に着ける」。当院ではこの2つの目標を最重視しており、将来どんな専門分野に進んだとしても必要となる基本的臨床能力の指導に力を入れております。当院は地域の中核的な超急性期病院であり、救急患者や緊急入院が多く、また複数の医学的問題を抱えた高齢者の入院が多いことが特徴の一つです。臓器にとらわれない「Generalistの視点」で救急から入院初療、退院まで一貫して関わり、退院後のケアや患者家族の心情までも配慮できる「主治医としてのマネジメント能力」の礎となる研修を行っています。

埼玉石心会病院臨床研修プログラム（募集定員 10名）

プログラム例	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週
1年目	内科（32週）											
	総合診療科（8週）	消化器内科（8週）	腎臓内科（8週）	循環器内科（8週）	救急科（4週）	外科（12週）	消化器外科（8週）	他科（4週）	麻酔科（4週）			
2年目	救急科（4週）	地域医療（4週）	小児科（4週）	産婦人科（4週）	精神科（4週）	選択ローテーション（32週）						

- ①内科 32週：総合診療科（※）8週、腎臓内科 8週、消化器内科 8週、循環器内科 8週が必須 ※総合診療科（主に内科領域、神経、呼吸器、内分泌、糖尿病内科を研修する）
- ②救急 12週：1年次に4週、2年次に4週必須 ※麻酔科、救急当直（月に数回）と毎週半日の救急研修を合わせて合計12週以上とカウントする
- ③外科 12週：消化器外科+乳腺内分泌外科 12週（または消化器外科+乳腺・内分泌外科 8週+外科系 4週）が必須 ※外科系：外科（消化器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、形成外科）
- ④麻酔科（救急）：4週必須
- ⑤小児科：2年次に4週必須 研修協力施設：埼玉医科大学病院/西埼玉中央病院/済生会川口総合病院（8週） ※一般外来研修を含む
- ⑥産婦人科：2年次に4週必須 研修協力施設：埼玉医科大学病院/西埼玉中央病院/埼玉病院
- ⑦精神科：2年次に4週必須 研修協力施設：埼玉医科大学病院/川越同仁会病院/高月病院
- ⑧地域医療：2年次に4週必須 研修協力施設：町立小栗野中央病院/南魚沼市民病院/さやま総合クリニック/知床らうす国民健康保険診療所/宮古島徳洲会病院 ※一般外来研修および在宅医療研修を含む
- ⑨選択ローテーション：合計32週
以下の診療科から選択ローテーション（各科は原則として最低4週以上から選択可）
既にローテートした必修科を繰り返し選択可（必修科と選択ローテーションを分けて必修科を延長することも可）
総合診療科、腎臓内科、消化器内科、循環器内科、外科（消化器外科、乳腺・内分泌外科）、整形外科、脳神経外科、救急科、心臓血管外科、形成外科、麻酔科、泌尿器科、集中治療科、リハビリテーション科

研修医の 処遇

給与 1年目：40万円/月、2年目：45万円/月
 ※基礎給与及び業務加算手当

諸手当 通勤手当、当直手当
保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険あり
勤務時間 8:30～17:00（土曜日 8:30～13:00）
当直 あり（4～6回/月）
休暇 土曜日午後、日曜、祝日、年末年始（12/30～1/3）、有給休暇（1年次10日、2年次11日）、慶弔休暇
その他 当直明け 半休あり

主な臨床研修 協力病院・協力施設

- ・埼玉医科大学病院（小児科、産婦人科、精神科）
- ・済生会川口総合病院（小児科）
- ・西埼玉中央病院（産婦人科、小児科）
- ・埼玉病院（産婦人科）
- ・川越同仁会病院（精神科）
- ・高月病院（精神科）
- ・町立小栗野中央病院（地域）
- ・南魚沼市民病院（地域）
- ・知床らうす国民健康保険診療所（地域）
- ・宮古島徳洲会病院（地域） 他



当院の魅力

教育のあるところに人は集まる！

埼玉石心会病院は研修医教育に力を入れています。「幅広い初期救急対応能力の習得」と「頻りに遭遇する Common disease に対する診療能力を身に着ける」この二つの目標を最重視しており、将来どんな専門分野に進んだとしても必要となる基本的臨床能力の指導をしていきます。

【バランスのとれた研修内容】

救急車の受け入れ台数は年間9,000台以上。救急患者や重症患者が多いため、気管挿管、胸腔ドレナージ、中心静脈路確保などベッドサイド手技の件数が圧倒的に多いです。しかしそれだけではなく、Attitude（患者との接し方、問題解決能力）・Skill（手技）・Knowledge（知識）をバランスよく指導していきます。

【救急研修の工夫】

1年次と2年次の2回に分けて救急ローテーションを行い、安全性ときめ細かいフィードバックがもらえる屋根瓦式診療体制を整えています。また救急ローテーションとは別に、毎週半日の救急研修を2年間継続して行います。診療の振り返りを行いながら課題を見つけ、ステップアップ式に初期救急対応能力を身に着けることができます。

【丁寧な研修医教育】

経験した症例や手技について指導医とのディスカッションを重ねて丁寧なフィードバックをもらうことができます。埼玉石心会病院では診療を振り返り、自らの気づきや課題を見つけて学びを促していく「Reflective Learning」の教育手法を大切にしています。

【豊富な教育行事と学び教え合う文化】

研修医向け勉強会が豊富にあり、学んだことを常に仲間と共有（シェア）していく文化が根付いています。診療科の垣根がなく、指導医や先輩研修医と気軽に語り合える和気藹々とした雰囲気があり、指導医と研修医がお互いに教え合い、学び合う文化を大切にしています。



研修責任者 から



プログラム責任者
研修管理委員長
元 志宏

初期研修とは「医者の基本」を学ぶための研修です。「幅広い初期救急対応能力の習得と頻りに遭遇する Common disease に対する診療能力を身に着けること」、当院ではこの2つの研修目標を最重視しており、将来どんな専門分野に進んだとしても最低限必要となる基本的臨床能力を鍛えるための研修に力を入れています。ベッドサイドの手技の件数が多いことも魅力の一つですが、当院は急性期医療を担う中核病院であるとともに在宅医療にも力を入れており、「地域完結型医療」を研修することが出来ます。2年間の初期研修終了後には、「医者の基本」を十分に習得できていることで、ぜひ一度埼玉石心会病院に見学に来てください。お待ちしております。

先輩研修医 から



研修医1年目（2022年度入職）**西野 開**

当院では、研修医が実施できる手技が多いことが魅力の一つです。CV挿入、気管挿管、Aライン、胸腔穿刺、腹腔穿刺など基本的な手技はもちろん、侵襲度の高い処置や手術の執刀も上級医指導のもと行う事が可能です。また、指導医から言われた診療をするだけでなく、その都度フィードバックを受けながら治療方針の決定にも積極的に関わる事ができます。Common diseaseを見たい、手技を多くやりたいと考えている医学生の方、当院での研修を検討してみたいかたがどうか。見学に来て他職種との関わり方や雰囲気を見てみてください。



研修医1年目（2022年度入職）**野村 聡子**

私は初期研修中に救急での初期対応や手技をできるだけ身につけたいと考えて病院を探していました。私以外にもそのような人は多いのではないのでしょうか。埼玉石心会病院では、どの科を回っていても週に半日の救急当番があり、救急から離れられないようになっています。しんどいと思うときもありますが、できることも増えてきて楽しいです。また手技も、救急外来や病棟で経験できる機会が多いと感じます。ぜひ一度見学にお越し下さい！

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

【病院見学】 訪問見学・オンライン見学 随時受付中。

【採用試験】 例年、8月に3日間実施。

※「訪問病院見学」「オンライン病院見学」「(当院主催) オンライン病院説明会」のいずれかに参加した方のみ、受験可能。詳細は当院WEBサイトをご参照ください。

連絡先	社会医療法人財団 石心会 埼玉石心会病院 医師人事部 研修管理課
住所	〒350-1305 埼玉県狭山市入間川2-37-20
TEL	04-2953-0909（直通）
FAX	04-2953-8040
E-mail	sayako-iwata@saitama-sekishinkai.org
URL	https://www.saitama-sekishinkai.jp
アクセス	西武新宿線「狭山市駅」徒歩10分

